

自治体	<p><b>今年度の非核平和施策</b></p> <p>①児童、生徒、住民及び職員への啓発活動や施策内容(平和学習や広島長崎等への研修旅行についてのサポート等)②市民や団体が実施するピースフェスタ、国民平和行進等、草の根運動への後援・施策や対応③今年度の予算額④平和首長会議呼びかけのヒパクシャ国際署名について、首長含む自治体での署名状況及び取り組み状況⑤貴自治体における首長や自治体としての非核・平和問題、核兵器禁止条約についての取り組み状況⑥貴自治体の議会での「政府に対して核兵器禁止条約の署名・批准を求める意見書採択」や今後の取り組み予定</p>	<p><b>原爆による被害者関係</b></p> <p>①被爆者団体名 ②被爆者援護施策</p>
八尾市	<p>①・長崎被爆体験講話 市内小中学校 14 校で実施(7月)・懸垂幕の設置(8月)・黙とうの実施(8月)・公用車に平和啓発のマグネットシートを貼付(8月)・八尾市の平和への取り組みパネル展示(11月)・戦争遺跡めぐり(令和2年2月頃)・市内小中学校に広島・長崎原爆展(非核協賛)の貸出について案内し、希望する学校に貸出。②国民平和行進等に対し市長メッセージを送付③688千円④第9回平和首長会議において、ヒパクシャ国際署名と連携した核兵器禁止条約の早期締結を求める署名活動を展開することが計画に盛り込まれたことを受け、今後、この行動計画に沿って署名活動を展開して行くこととし、市長も署名を行っている。取り組みとしては、オンラインと窓口での署名についてホームページにて呼びかけている。⑤八尾市では、平和な市民生活を守るため核兵器の廃絶と戦争の根絶を強く訴えるとともに平和へのたゆまぬ努力の誓いとして1983年に「非核・平和都市宣言」を行いました。以来、核兵器の恐ろしさや平和の尊さを一人でも多くの方に知っていただくために、被爆体験講話や戦争遺跡めぐり等の様々な平和啓発事業を展開しています。⑥八尾市議会は、昭和58年10月4日非核・平和都市宣言を全会派一致で議決した。また、核実験等が行われた際には抗議文を送付している。</p>	<p>①八尾市原爆被害者の会②八尾市社会福祉関係団体育成事業補助金(社会福祉協議会を通して、団体活動に対して助成を実施。72,000円/年)</p>
柏原市	<p>①・8月3日～5日「柏原市平和展」を開催予定・千羽鶴手作りコーナー・平和を考える映画の上映・平和と人権のパネル展示・関係機関から送付されたポスター・チラシ等を市内各施設に掲示・終戦記念日に係る黙とう(庁内アナウンス)・市立保育所・幼稚園の園児による平和メッセージカード作成、平和行進への協力②平和行進への協力③1,316千円(平和事業)④なし⑤なし⑥</p>	<p>①柏原市原爆被害者の会②なし</p>
松原市	<p>①令和元年度非核平和展8月5日(月)～9日(金)午前9時～午後5時 松原市役所1階市民ロビー、はーとビュー(人権交流センター)原爆の凶丸木美術館所蔵のパネル展示・大阪国際平和センター所蔵のパネル展示・ふるさとびあプラザ所蔵資料の企画展示・体験コーナー 折鶴コーナー、昔の楽器づくり体験、戦争経験者の話の聞き取り・上映コーナー(戦争関係のDVD等の上映)・読書コーナー(平和関連の書籍)・アンケートコーナー・啓発物品の配布 ②なし③630千円④なし⑤⑥</p>	<p>①松原市原爆被害者の会②松原市原子爆弾被爆者福祉給付金支給事業。松原市原爆被害者の会への補助金の交付</p>
藤井寺市	<p>①・平和展の開催(8月)・広報紙(8月号)にて平和特集記事を掲載②・毎年8月に市内人権団体との共催で平和展を開催。平和行進を実施している団体に対して、激励の挨拶、集会場所等の提供を実施③市内人権団体に、人権啓発事業・平和事業等の事業補助金を交付 128万円④市役所ロビー及び平和展会場にて署名コーナーを設置⑤⑥</p>	<p>①②藤井寺市原爆被害者の会が、2014年3月31日付で解散されたため不明</p>
羽曳野市	<p>①(1)庁内放送により正午に1分間の黙祷を呼びかけ 8月6日(広島平和記念日)、8月9日(長崎原爆の日)、8月15日(平和祈念) (2)「羽曳野市平和展&amp;人権展」の開催(5月5日)・市民フェスティバル会場において、公益財団法人大阪国際平和センター(ピースおおさか)より借用の「大阪空襲・市民生活」のパネル展示(3)「2019年羽曳野市ピースアビール」の発表(5月5日)(4)平和ゲートボール大会の開催(5月29日) 日本国憲法が保有する平和主義の精神について広く啓発し、平和の尊さについて考えるきっかけとなることを目的に開催 (5)「平和パネル展」の開催(8月に予定)市役所コミュニティスクエア(ロビー)において、パネル展の実施②平和行進等へのメッセージの送付③236,000円④取り組みなし⑤各種啓発事業を通じて市民の平和意識の高揚を図っている⑥今後の取り組みについては検討中</p>	<p>①②なし</p>
太子町	<p>①終戦記念日の1分間黙祷②現在予定なし③人権団体に、人権啓発事業・平和事業等の事業補助金として712,000円④現状対応なし⑤現状対応なし⑥現状対応なし、今後の予定なし</p>	<p>①なし②太子町心身障害者(児)等給付金(4500円/年)</p>
河南町	<p>①小・中学生に対する平和を含めた人権の作文・詩・標語等の募集を行う6月～9月「平和を考えるパネル展」8月中旬頃「平和を考えるビデオ上映」8月中旬頃「平和を考える町民の集い」8月末・平和・人権バスツアー(広報で募集を行い、バスで平和関連施設を訪問)10月②なし③230,000円(見込み)④なし⑤なし⑥</p>	<p>①②把握しておりません</p>
千早赤阪村	<p>①非核平和都市宣言懸垂幕の掲出②後援名義等について申請があればその都度対応③予算計上なし④署名済み⑤なし⑥なし</p>	<p>①②なし</p>
大阪狭山市	<p>①・8月3日に「平和を考える市民のつどい」を開催し、反戦・非核をテーマにした映画を上映。併せて資料や書籍の展示・市内小学生と保護者を対象とした平和啓発学習フィールドワーク・広報誌等で6.9.15日に黙とうを呼びかけ。②・大阪狭山ライオンズクラブが主催する「国際平和ポスターコンテスト」の後援。③国民平和行進大阪実行委員会が主催する平和行進へメッセージの発信。④未定(大阪狭山市人権協会の事業費で実施)。⑤「平和を考える市民のつどい」で平和首長会議署名とあわせて協力を呼びかけ。自治体対応については現在未署名⑥未定</p>	<p>①大阪狭山市原爆被害者の会 ②被爆者見舞金支給給付事業</p>
富田林市	<p>①広島原爆の日(8/6)、長崎原爆の日(8/9)、終戦記念日(8/15)に市役所内での黙祷と広報による市民への呼びかけ・小学生による非核・平和ポスターの取り組み・「第35回平和を考える戦争展」8月9日(金)～11日(日)(展示)「一瞬でなくなった町 原爆投下前の広島」(仮)大阪空襲、広島・長崎原爆の現物資料とパネル展示 戦時下の富田林(市民からの戦時品・遺品など)折鶴、スタンプエコーバック、むかし遊び、メッセージアートなど(平和記念講演会)富田林市在住 戦争体験者による戦争体験談(予定)(映画・人形劇・マリネットなど)「親子平和の旅」8月5日(月)～6日(火)8月6日「広島平和記念式典」に市民代表として親子1組(2人)を派遣 ②「国民平和行進」の受入れ ③2,452千円(被爆者関係除く)④毎年8月に行われる戦争展にて来場者に署名を依頼⑤8月に行われる戦争展にて来場者に「核兵器禁止条約」の早期締結を求める署名を依頼⑥</p>	<p>①富田林原爆被害者の会②原子爆弾被爆者見舞金の支給 原子爆弾の被爆者を激励し、福祉の増進を図るため、毎年8月に5000円の見舞金を支給(申請は7月中)。支給対象者は「原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律」に基づき支給される諸手当を現に受けている者で、7月1日現在引き続き本市に3か月以上居住し、かつ住民基本台帳に記録されている者。</p>
河内長野市	<p>①・市民まつりで、人権・平和にかかる掲示物展示による啓発の実施・「愛・いのち平和展」の実施・「夏休み子ども映画の集い」の実施・「夏休み平和施設見学会」の実施・「広島原爆の日」「長崎原爆の日」「戦没者を追悼し、平和を祈念する日」に庁内放送により正午から1分間の黙とうを実施。黙とうの呼びかけを広報紙により市民へ周知②国民平和行進に市長メッセージを送付③393千円④人権週間を契機として署名活動を行い、13名(市民のみ)の署名をヒパクシャ国際署名推進連絡会に提出している。⑤首長を含む4名の特別職による「核兵器禁止条約」の早期締結を求める署名を平和首長会議事務局に提出している。⑥意見書の採択等を行う予定はなし</p>	<p>①河内長野市原爆被害者の会 ②相談員の配置、健診の推進。</p>
高石市	<p>①・非核平和都市宣言「啓発塔」の常設(庁舎前)・「高石市非核平和展」(忘れないで平和の尊さ)の開催(7月22日～8月9日)(小学6年生などから寄せられた「平和ハガキ(約500枚)」の展示、非核・平和に関する写真等パネルの展示、平和に関連するビデオの映写、小中学校において実施された戦争の語り部事業のDVD上映等・懸垂幕『核兵器のない平和な世界をめざそう』の掲示(8月の1ヶ月間)・広報紙(8月号)の人権のページに、非核・平和に関する特集を掲載・関係機関から送付されたポスター・チラシ等の掲示・配布・反戦、非核・平和に関するビデオなど視聴覚教材の貸し出し・平和を祈念し、市職員と黙とう(8/6・9)の実施呼びかけ(広報紙で市民にも黙とうに協力を)と広く呼びかける。戦争の語り部事業(小中学校において、語り部による戦時体験の講演会の実施)※平和学習や広島長崎等への研修旅行についてのサポートは実施しておりません。②原水爆禁止国民平和行進 メッセージ、協賛金、湯茶等の対応。・非核・平和行進 メッセージ、協賛金、湯茶等の対応。・関西網の目反核平和マラソンメッセージ③250千円④平成28(2016)年度に市長(阪口伸六)が署名しております。⑤首長によるヒパクシャ国際署名及び日本非核宣言自治体協議会に加盟。また広報紙記事掲載等による周知、その他市民に対する非核・平和施策を実施。⑥平成30(2018)年に第1回高石市議会定例会において、「核兵器禁止条約の日本政府の署名と批准を求める意見書」が可決されました。</p>	<p>①②なし</p> 
岬町	<p>①町内各小学校(3校)・中学校(1校)で平和学習の実施②メッセージ等の送付③2,000円④未実施⑤ポスター掲出やパンフレットの配架等による啓発活動の実施⑥取り組み未実施・今後の取り組み未定</p>	<p>①一般社団法人大阪原爆被害者支援協会②なし</p>